



日本慢性期医療協会 「第6回 経営対策講座」 開催のご案内

慢性期医療の時代がくる2025年のその先へ!

平成30年度診療報酬・介護報酬改定を終え、皆様の病院はこれからの進路をどのようにお考えでしょうか。高度急性期から、回復期・慢性期の医療へ、そして在宅へという流れは明確となり、介護医療院の創設からもおわかりのように、いかに多機能な施設を備えて患者に対応し、地域で選ばれる病院になっていくかに生き残りがかかっていると思われます。しかし、いろいろな機能を充実させ、経営を成り立たせるためにはどのようにすればよいのでしょうか。地域性を把握し、まずは自院の方向性を定めて様々なシミュレーションを行うこと、そして、スタッフの教育に力をそそぐことなど、やるべきことは沢山あります。常に時代を先に読み舵を取っていかねばなりません。

今回の講座では、当会幹部の先生方に、これから求められる機能のそれぞれの生かし方についてお話いただきます。貴院が地域でトップの病院であり続けるためには是非奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

【日 程】平成30年11月11日（日）

【場 所】東京都心

【定 員】140名（先着順） ※定員に達した段階で申込受付を締切ります。

【参加費】日本慢性期医療協会会員13,000円 会員外25,000円（昼食を含む）

【申込締切】平成30年10月15日（月）

プログラム（予定）平成30年11月11日（日）

9:30～ 10:20	介護医療院を活用すれば医療がまわる ～なぜ介護医療院か。立ち上げに向けた準備と運営～ 講師：鈴木龍太（日本介護医療院協会 会長・鶴巻温泉病院 理事長）
10:30～ 11:20	地域包括ケアシステムはこうつくる ～志村大宮病院の事例から～ 講師：鈴木邦彦（志村大宮病院 理事長・前日本医師会 常任理事）
11:30～ 12:20	地域包括ケアを支える「かかりつけ病院」を目指そう ～在宅復帰を目指す慢性期多機能型医療拠点として～ 講師：池端幸彦（池端病院 理事長・中医協 入院医療等の調査評価分科会委員）
12:20～ 13:10	昼食休憩
13:10～ 14:00	最大で最強の地域包括ケア病棟 ～ときどき入院 ほぼ在宅～ 講師：仲井培雄（地域包括ケア病棟協会 会長・芳珠記念病院 理事長）
14:10～ 15:00	永生会の「街づくり・人づくり・思い出づくり」戦略 ～やる気がなければ生き残れない！時代をみて前進あるのみ～ 講師：安藤高夫（衆議院議員・永生病院 理事長）
15:10～ 16:00	老健を生かすために患者の振り分け方を考えよう 講師：田中志子（内田病院 理事長・日本慢性期医療協会 老健委員会委員長）
16:10～ 17:00	地域多機能病院を目指そう 講師：武久洋三（日本慢性期医療協会 会長・博愛記念病院 理事長）



日本慢性期医療協会
第6回 経営対策講座 開催概要

日 程：平成30年11月11日（日）

場 所：東京都心 ※10月下旬頃にホームページ上で公開し、請求書に同封いたします。

定 員：140名（先着順） ※定員に達した段階で申込受付を締切ります。

参加費：日本慢性期医療協会会員13,000円 会員外25,000円（昼食を含む）

第6回 経営対策講座
参加申込書

返信先 FAX: 03-3355-3122 日本慢性期医療協会事務局

申込締切：平成30年10月15日（月）

貴施設名

日本慢性期医療協会	
<input type="checkbox"/>	会員施設
<input type="checkbox"/>	非会員施設

住 所

TEL ()

E-mail

(ブロック体でお願い致します)

連絡担当者氏名

役職

ふりがな 参加者氏名	役職	職種

※ 連絡担当者様宛に、参加案内や参加費請求書等を、平成30年10月下旬頃にお送りいたします。

※ 満席のため参加受付を終了している場合は、お申込み後3営業日以内にご連絡いたします。